

気持ちを新たに

平成 25 年消防出初式

松浦市消防団（池田稔団長）の消防出初式が1月7日、文化会館などで開催されました。

式には市内の消防団員など約 650 人が参加し、新入団員への辞令交付や永年勤続者・消防協力者などの表彰が行われました。

式終了後、中央公園から庄野橋までの市中分列行進が行われ、志佐川庄野橋付近では消防車両 14 台が一斉放水し、今年 1 年の防火・防災を市民に PR しました。



100歳の誕生日をお祝い

島田シヨクさん

島田シヨクさん（福島・土谷）が1月10日、入院先の小島病院（伊万里市）で100歳の誕生日を迎えました。

島田さんは、大正2年生まれ。若いころから農業に従事し、野菜作りや牛の世話を熱心に行うほか漬物や味噌作りも上手でたいへん美味しいと評判でした。

また、現在は体が不自由なためベッドの上でほとんどの時間を過ごしていますが、70歳代のころは友人と一緒にゲートボールに熱中するなど、体を動かすことが大好きでした。

この日は、家族や同病院のスタッフから祝福を受け、寺澤副市長からお祝いの言葉や花束を受け取りました。



まちの話題

Matsuura City Topics

おいしい野菜で農業を学ぶ

松浦青年農業者会

松浦青年農業者会（山崎誠也会長）が12月21日、御厨保育所で園児たちと一緒に園内の畑で育てた野菜を使って調理実習を行いました。

この事業は、ニンジンやジャガイモなど身近にある野菜を子どもたちが実際に育て、それを食べるまでの過程を通じて農業に興味を持ってもらおうと、同会が市内の小学校や保育所などを対象に毎年実施しています。

この日は、年長組の園児13人と一緒に採れたての新鮮な野菜を調理し、おいしいクリームシチューと野菜サラダが出来上がりました。



威勢よく初競り

松浦魚市場

日本有数のアジ・サバの水揚量を誇る松浦魚市場で1月6日、今年初の取り引きとなる初競りが行われました。

この日は、約 400トが入荷。午前5時の1番競りから競り人と仲買人の威勢のよい掛け声が響きわたり、水揚げされた新鮮なマアジ、サバ、ヨコワ、スルメイカなどが次々と競り落とされました。

また、その後の仕事始め式では、市場関係者が大漁と商売繁盛を願いました。



福島路で健脚を競う

福島町一周駅伝大会

第59回福島町一周駅伝大会が1月13日に開催され、8区間24.25キロで健脚を競いました。

今大会には市内外から26チームが参加。福島港ふれあい広場前をスタートし、沿道の声援を受けながらたすきをつなぎました。上位の結果は次の通りです。

【町内一般】

- 優勝 浅谷 1時間30分02秒
- 準優勝 鍋串 1時間31分25秒
- 第3位 日の浦 1時間32分16秒
- 敢闘賞 端 (前回記録より12分43秒短縮)

【特別賞オープン】

- 第1位 伊万里高校野球部 第3位 伊万里高校
- 第2位 スナックアリガトウ



演武に込める新たな決意

松浦市武道始め式

平成25年松浦市武道始め式が1月14日、市立武道館で行われました。

式には、なぎなた・少林寺拳法・柔道・空手道・剣道・国際空手道・居合道・太極拳の8競技から選手や指導者など約80人が参加し、競技ごとに披露される気迫のこもった演武に保護者や友人などから拍手が送られました。

参加者を代表して、なぎなたの松本心美さん(志佐小学校5年)が「なぎなたを始めて4年がたち今年が小学生最後の年となります。3月の若獅子杯では3回戦進出を目指し全力を出し切ります」と抱負を述べました。



国内交流で各町を訪問

【市内小学生が北海道鷹栖町を訪問】

12月23日から27日にかけてホークス交流事業訪問団が北海道鷹栖町を訪問しました。

鷹栖町への児童派遣は今回で17回目。今回は、鷹島小の田島優偉さん、今福小の長谷川太陽君、志佐小の田中賢志君、御厨小の岡優樹君の4人が参加しました。

子どもたちは、初めて目にする一面の銀世界に寒さを忘れてスキー体験をしたり、ホームステイやクリスマス会、小学校探検などを通して鷹栖町民との交流を深めました。



ホークス交流事業、生徒学習交流事業

【市内中学生が長野県木曾町を訪問】

1月18日から21日にかけて、松浦市・木曾町・福島町生徒学習交流事業として、市内中学生が長野県木曾町を訪問しました。

今回木曾町を訪問したのは、福島中の紙本桃花さんと山口麻希さん、今福中の志水冬樹君と金子剛己君の4人。生徒たちは、ホームステイ、スキー教室、そば打ち体験などを通して木曾町民との交流を深めました。

